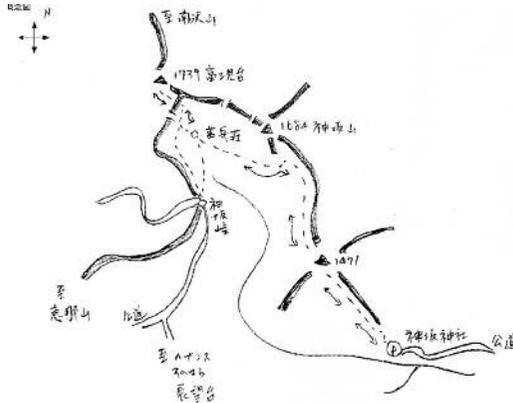


富士見台

初冬の山を楽しむ

2015年12月30日

L：齋藤孝文、秋山周治



アクセス

中央道園原 IC 下車。降り口を左折(南)、最初の T 字路を右折(西)、看板通りに進み、神坂神社に駐車。15 台程駐車可能。

12月30日(水) 晴れ

今年は暖かい年末を迎えた。雪が少ないことは十分に予想されたが、我々初心者にとっては、立派な雪山トレーニングになることを期待して現地に向かった。

6:30。神坂神社より登山開始。高度を上げるにつれ少しずつ雪がついてきたが、それでも 3cm ほど。慣れない冬靴のせいもあり、約 1 時間の登りで二人とも息が切れる。



1400m 付近。樹氷はどこ？

1400m 付近から緩やかな登山道となり、ピークまでの距離は 4km ほどあるものの、高低差は 300m 程度。雪も薄いため、特に苦勞することも無く、萬岳荘を通り抜け、富士見台についてしまった。



富士見台の手前にて。雪はどこ？



神坂小屋で朝食後、眠りにつく秋山氏



阿智7サミットのひとつ目ゲット

富士見台からは、我々の足元から続く中央アルプス、東にはどっしりと南アルプスが構え、遠くには北アルプス、八ヶ岳が見えた。

あっさりと往路が終わってしまい、どうしようか、のんびりと朝食を食べようか、と神坂小屋まで下り、各自朝ラーメンを作り、朝食とした。

食事後は来た道に戻り、神坂神社に下山した。

最初の急登以外は、なだらかで登り易い山であった。今回はアイゼンもわかんもピッケルも使用しなかったため、機会があれば、雪どっさりの時期にもう一度登ってみたいと思わせてくれる山であった。

<タイム>

神坂神社 P(6:30)-萬岳荘(8:25)-富士見台 (9:05)-萬岳荘(10:10)-神坂神社 P(11:35)

(齋藤孝文 記)